第１回マスターズ飛込競技交流大会　開催要項

１ 目　的　　飛込競技を生涯スポーツとして幅広い競技人口を増やし、競技者、愛好者の実践の機会を設けることで、年齢に関係なく飛込の楽しさと喜びを感じて、教育と交流の輪を広げ、健康で心身の健全な発達と相互の親睦をはかる。

２ 主　催　　飛込愛好者・(代表　安永三郎)

３ 期　間　　令和６年８月 10 日（土）～8 月 11 日（日）

４ 日　程　　令和６年８月 10 日（土）

（１）練習時間　10:00～12:00　13:00～17:00　（２）閉　門　17:30

令和６年８月 11 日（日）

（１）開　門　8:00　　（２）代表者打合会　9:00　（３）開会式 12:30

（４）競技開始　13:00　（５）閉会式　競技終了後

５ 会　場　　鳥取県営東山水泳場　〒683-0031　米子市東山町 92 番地　TEL 0859-34-0126

６ 参加資格　（１）2024 年度一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技者登録を完了した者で、選手が所属する団体も団体登録が完了していること。

（２）2024 年度までに公益財団法人日本水泳連盟飛込委員会の公認進級テストを受講した者および予定している者。

（３）25 歳以上とする。(年齢は 12 月 31 日の満年齢とする)

７ 参加制限

Age Groupe	Total Number of Dives required			
	飛板飛込（1m、3m）		高飛込（5m、7.5m、10m）	
	ＭＥＮ	ＷＯＭＥＮ	ＭＥＮ	ＷＯＭＥＮ
A ２５－２９	6	5	6	5
B ３０－３４	6	5	6	5
C ３５－３９	6	5	6	5
D ４０－４４	6	5	6	5
E ４５－４９	6	5	6	5
F ５０－５４	6	5	5×	5×
G ５５－５９	6	5	5×	5×
H ６０－６４	6	5	5×	5×
I ６５－６９	6	5	5×	5×
J ７０－７４	5	5	4×	4×
K ７５－７９	5	5	4×	4×
Ｌ ８０＋	5	5	4×	4×

８ 競技規則　MASTERS DIVING RULES 及び公益財団法人日本水泳連盟飛込競技規則、本交流大会申し合わせ事項による。

９ 競技方法　（１）本交流大会申し合わせ事項として、棒飛（前、後、棒飛捻り）と入水（前、後）を演技種目に入れることは可とする。難易度は 1.0 とする。

（２）ダイブシートは大会前日の午後 15：00 までにプールサイド投函箱に入れること。ダイブシートのチェックは間違いのないように各自で確認すること。

（３）男女別で決勝のみとする。Age Groups ごとで順位を決める。表彰はしない。記録証を出す。

10 競技順　①男女１ｍ飛板飛込　②男女３ｍ飛板飛込　③男女高飛込

ただし、試合と試合の間は原則 30 分とする。

11 申込方法　所定の申込用紙に必要事項を記入の上、振込用紙を写真で写し添付し、8 月 2 日（金）までにＥメールで申し込むこと。

申込先　宮本基一郎　TEL 090-8244-5769　Ｅメール kiiyu@chukai.ne.jp

12 参加料　１種目につき 2000 円　所定の場所に振り込むこと。振込手数料は各自でご負担ください

振込先　ゆうちょ銀行【記号】15290　【番号】4057551　ミヤモトキイチロウ

※振込依頼書のご依頼人名には、県名と氏名をお願いします。（例）鳥取 宮本基一郎

13 その他　（１）参加者が交流大会に必要な保険については自らの責任と費用負担において加入すること。交流大会会場での練習時、試合中に事故等があった場合には、すべて参加者側において処置すること交流大会本部は一切の責任を負わない。

（２）移動や宿泊、食事については各自で準備すること。

（３）交流大会会場で事故があった場合、急を要する対応はするが、軽度の場合は応急処置のみとする。

（４）熱中症予防対策を必ず各自ですること。

（５）10 日、11 日に練習をする時には、地元の選手や体験教室の方々と一緒に練習することになることをご了承ください。

（６）準備や片付、交流大会運営に協力すること。

（７）プール使用料は参加者全員で負担することもある。

＊参加資格は（３）２５歳以上の人で（１）と（２）のどちらかを満たしていること。（１）日本マスターズ協会には競泳での登録です。

14 本部代表　安永三郎　TEL 090-8240-9248　Eメール yasunaga_sb@g.torikyo.ed.jp